

真高寺だより

第7号

平成19年1月1日発行

*発行責任者 佐久間常壽

*編集責任者 根本 貞夫



謹賀新年

総代会長 佐久間 常 壽

檀信徒の皆様には、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて昨年は皆様の絶大なるご支援をいただき、山門全面解体修理事業を無事成し遂げることが出来ました。またこの事業を通じ、念願の仁王尊像も新たに安置することができました。あらためて今回の事業にご協力下さいました皆様に心より篤く感謝と御礼を申し上げます。本年も私共総代会に変らぬご支援をお願い申し上げますと共に、本年が皆様にとりまして、より良い年となりますようご祈念申し上げます。

年頭挨拶

住職 伊 澤 孝 順

新年明けましておめでとうございます。皆様には、輝かしい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

過般には、山門改修落慶式典並びに晋山結制・諸法要等で、多くの参拝者にご焼香を賜わり誠に有難う御座居ました。

これからも、一層、寺門興隆の為、努力精進して行く所存ですので、御指導・御鞭撻のほどよろしくお願い致します。

今年一年が皆様にとりましてより良い年になりますよう心から御祈念申し上げ挨拶と致します。

合 掌

仁王尊開眼式



11月4日仁王尊開眼

記念碑除幕式



笠石の立派さにビックリ

晋山結制・山門落慶法要

11月5日



いよいよ本番です



瑞雲に朝日がさして



正式に入山です



晋山式



問答でバトル



感激です



法衣も朱色に



二人のご子息も…



役員全員で後片付け



お手伝いの皆さんに感謝

真高寺山門保存修理工事委員会事業費収支最終報告書

収入の部

(単位：円)

| 項目 | 受入額 | 記事 |
|-------|-------------|-------------|
| 浄財金 | 110,922,000 | |
| 檀家 | 71,515,000 | |
| 霊園 | 18,440,000 | |
| 篤志家 | 9,491,000 | |
| 寺院 | 11,050,000 | |
| 銅板寄贈 | 426,000 | |
| 補助金 | 50,000,000 | |
| 雑収入 | 947,486 | |
| 落慶式祝儀 | 888,000 | |
| 預金利子 | 9,486 | |
| その他雑入 | 50,000 | 新聞広告掲載分担金1社 |
| 計 | 161,869,486 | |

支出の部

(単位：円)

| 項目 | 支払額 | 記事 |
|---------|-------------|----|
| 本体事業費 | 112,350,000 | |
| 関連事業費 | 40,261,376 | |
| 付帯事業費 | 17,824,682 | |
| 仁王尊像製作費 | 6,400,000 | |

| 項目 | 支払額 | 記事 |
|------------|-------------|----|
| 仁王尊像据付費銅網等 | 1,913,240 | |
| 山門付帯工事費 | 2,427,835 | |
| 大型消火器設置費 | 630,000 | |
| 記念碑建立費 | 5,200,000 | |
| 事業費・会議事務費 | 1,253,607 | |
| 慶祝事業費 | 13,136,463 | |
| 落慶記念誌作成費 | 3,063,845 | |
| 慶祝記念品費 | 5,074,000 | |
| 落慶等式典食事費 | 1,386,250 | |
| 招待寺院儀礼費 | 2,690,000 | |
| 落慶運営事業費 | 922,368 | |
| 慶祝関連事業費 | 9,300,231 | |
| 本堂須弥壇上部修理費 | 154,000 | |
| 達磨像・菩薩像修理費 | 600,000 | |
| 仏具購入費 | 1,480,940 | |
| 水屋建設費 | 2,051,356 | |
| 縁台建設費 | 1,117,120 | |
| 畳・障子張替費 | 176,800 | |
| 非毛氈張替費 | 599,750 | |
| 駐車場整備費 | 2,620,000 | |
| 慶祝事業運営費 | 206,790 | |
| 計 | 152,611,376 | |

差引残額 収入 161,869,486 - 支出 152,611,376 = 9,258,110

◎特記 収入・支出の額は11月20日で締め切り実績額に見積書が提出済みのものは計上しました。

なお、残金は基金として積み立てました。

工事委員長 根本貞夫

山内あれこれ

崖の木竹の伐採と草刈を総出で！

11月26日(日)、時折小雨も降る曇天の下で、役員総出により参道北川駐車場の崖地の清掃を行いました。朝の8時から2時過ぎまで、木竹や草を草刈機・チェーンソウ・大鎌などできれいに刈り払い、野焼きしました。また同時に、途中で破損していた口径20cmの配水管もしっかりと修繕しました。

これで崖崩れにつながる原因も取り除けました。



江戸の風鐸が復元されます！



山門二階の大屋根の四隅に青銅製の鐘型の風鈴が一月中に復元されます。この風鈴は「風鐸(ふうたく)」と呼ばれ、大きさは直径が24cm、高さが20cmほどです。少し強い風が吹くとガラランという音を立てて鳴り、大寺の風情を一層引き立てます。なお創建当時の風鐸は、本堂裏の資料館に保存されています。江戸の音色が楽しみです。

総持寺参拝と中華街グルメの旅をご一緒に

1月26日の日曜日、新春の大本山総持寺参拝と横浜中華街グルメ旅を計画いたしました。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

総持寺山門の13尺の仁王尊は真高寺の仁王尊のモデルとなったものです。是非、本家の仁王尊も参拝しましょう。

また石原裕次郎の墓地も総持寺にあります。時間があればこちらも！

お申し込みは直接お寺まで

☎ 96-0058